

令和2年度 第4回公立鳥取環境大学教育研究審議会 議事要旨

- 日 時 令和3年3月12日（金） 10:00～11:30
- 場 所 多目的ホール（Webexによるオンライン会議）
- 出席者 江崎信芳委員、宇佐美誠委員、片木威委員、田中仁成委員、今井正和委員、遠藤由美子委員、小林朋道委員、矢野順治委員、
[8名/11名]
- 欠席者 田村文男委員、山本仁志委員、尾室高志委員

【議事】

1 前回議事要旨の確認

原案のとおり承認された。

2 審議事項

(1) 公立鳥取環境大学大学院ポリシーについて

事務局から、公立鳥取環境大学大学院ポリシーについて説明があり、原案について承認された。

(2) 令和3年度年度計画について

事務局から、令和3年度年度計画について説明があり、原案について承認された。

〈主な意見等〉

- ・年度計画の中に ICT 環境の充実とあるが、新年度はどのような形での授業を予定しているか。またオンライン授業によって、学生にどのような利点があるのか。
→新年度からは対面を原則とする（令和3年3月12日現在）が、遠隔授業を通じて学生にとって、様々なメリットがあることが分かったため、ICTを上手く活用しながら教育を展開していきたい。
- ・ICTの活用により、次年度より新たに始める（レベルアップ）する部分はあるか。
→オンラインを使った試験を、試験的实施してみたが、思いのほかスムーズに行えた。学生を実際に監視する事ができないため、信頼する必要があるが、教員を中心に上手く活用したい。
- ・オンラインを使用したテストの実施方法としては、PCのカメラ機能を使ったモニタリングテスト等、様々な方法があるため、試してみてもどうか。

(3) 公立大学法人公立鳥取環境大学非常勤講師採用選任規程の一部改正について

事務局から、公立大学法人公立鳥取環境大学非常勤講師採用選任規程の一部改正について説明があり、原案について承認された。

(4) 公立鳥取環境大学学則及び公立鳥取環境大学履修規則の改正について

事務局から、公立鳥取環境大学学則及び公立鳥取環境大学履修規則の改正について説明があり、原案について承認された。

(5) 公立鳥取環境大学大学院に関する規則の一部改正について

事務局から、公立鳥取環境大学大学院に関する規則の一部改正について説明があり、原案について承認された。

(6) 公立大学法人公立鳥取環境大学の組織改正について

事務局から、公立大学法人公立鳥取環境大学の組織改正について説明があり、原案について承認された。

(7) 名誉教授の称号授与について

江崎委員から、名誉教授の称号授与について説明があり、原案について承認された。

3 報告事項

(1) 令和2年度予算の補正(第9回)について

事務局から、令和2年度予算の補正(第9回)について報告があった。

(2) 令和3年度当初予算について

事務局から、令和3年度当初予算について報告があった。

(3) 公立大学法人公立鳥取環境大学職員就業規則等の一部改正について

事務局から、公立大学法人公立鳥取環境大学職員就業規則等の一部改正について報告があった。

(4) 令和3年度教員の採用・昇任について

事務局から、令和3年度教員の採用・昇任について報告があった。

(5) 令和3年度教学体制について

事務局から、令和3年度教学体制について報告があった。

(6) 大学機関別認証評価評価報告書(案)について

事務局から、大学機関別認証評価評価報告書(案)について報告があった。

(7) コロナ感染予防に対する取り組みについて

事務局から、コロナ感染予防に対する取り組みについて報告があった。

(8) 新入生サポーター制度の実施結果について

事務局から、新入生サポーター制度の実施結果について報告があった。

(9) 近況報告

事務局から、就職、入試実施状況について近況報告があった。

〈主な意見等〉

- ・ 県内就職率の10ポイント低下は、県内企業としてはショック。インターンシップ等を上手く活用し、県内企業との連携を是非強化してほしい。
- ・ 社会人受験生が増えるように、社会人から大学院を目指す働きかけをするべきではないか。

4 閉会